

日本保育者養成教育学会 第8回研究大会のご案内【WEB開催】

〈第1号通信〉

大会テーマ：「保育者養成教育の近未来」

開催方法：【WEB開催】 ※オンラインによるシンポジウム・個人研究発表（参集はしません）

主催校：東京家政大学 子ども支援学部

事務局：名鉄観光サービス株式会社 仙台支店

【大会テーマについて】

大会テーマ：「保育者養成教育の近未来」

日本保育者養成教育学会第8回研究大会は、コロナ禍以来、引き継がれて参りました“WEB（オンライン）”方式ならではの利点を活かし、開催させていただくことといたしました。開催に際し、参加者の皆様や広告掲載企業の皆様より多大なご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、第8回研究大会におきましては、大会テーマを「保育者養成教育の近未来」と掲げました。コロナ禍ではエッセンシャルワーカーの一種とも位置づけられていた保育者ですが、現場では相変わらず手薄な体制のもとで煩雑な業務に日々追われているのが実情で、社会で必要不可欠な労働者でもある（はずの）保育者が不足しているという現実課題は解消されてはいません。保育者不足を解消するために、保育職の魅力を伝える取り組みが各地で行われ、保育職の仕事の魅力はある程度は伝えられ、キャリアパスや処遇改善制度の創設等により報酬や労務環境が改善されてきています。しかしその現実がさほど認知されていないためなのか、世間一般にはいまだ保育職の待遇面や労働条件等については、『労多くして功少なし』という印象が根強いようです。また、昨今の保育現場における、あってはならない事件・事故等が繰り返し報道されたことも影響し、保育職については魅力どころか、一層ネガティブなイメージが社会に広まっているのではないのでしょうか。

いずれにせよ、近年の保育者養成校志願者の減少は著しく、一部では保育者養成教育の実施・継続さえ困難になり始めてもいます。また保育者養成校への入学までは、それなりに保育職に夢や希望を抱いていても、入学後に学びを進めるにつれて、次第に保育職の資格を取ることに専念し、保育職に就くことを選ばなくなる学生は現存しますし、中には一般企業への就職活動を優先するために実習も断念して、資格を取ることにすら放棄してしまう学生も実在します。加えて、就職後の早期離職、資格保有者の潜在化など、全体的な保育者離れの傾向は続いています。こうした厳しい状況の中で保育者養成教育は近未来をいったいどのように見通すべきなのでしょう。

本大会のシンポジウムでは、眼下の現実を直視しつつ、保育者養成教育関連の行政・学界・学会を代表する方々それぞれの視座からご発題いただき、保育者養成教育の諸種の難題解決を実現可能にする方略はいかなるものかということについて、真摯かつ闊達な論議となることを願っております。

また、口頭発表・ポスター発表等の各プログラムでは、保育の近未来を担う保育者養成教育のあり方について自由かつ闊達な討議が行われ、充実した研究発表の場となるよう、事務局及び実行委員一同で運営の任にあたっております。

たくさんの皆様のご参会を心からお待ちいたします。

日本保育者養成教育学会 第8回研究大会
大会長 宮島 祐（東京家政大学）

◇開催日 2024（令和6）年3月9日（土）【WEB開催】

◇プログラム

- 9:30～ 開会式
- 10:00～12:00 シンポジウム
- 13:00～15:00 口頭発表及びポスター発表（第1セッション）
- 15:15～17:15 口頭発表及びポスター発表（第2セッション）

☆シンポジウム テーマ：「保育者養成教育の近未来」

コーディネーター：保坂 遊（東京家政大学 子ども支援学部子ども支援学科 学科長・教授）

シンポジスト：高辻 千恵（こども家庭庁成育局 保育政策課 成育基盤企画課 教育・保育専門官）

北野 幸子（神戸大学大学院 人間発達環境学研究所 人間発達専攻 教授）

石川 昭義（日本保育者養成教育学会 会長、仁愛大学 副学長・教授）

*敬称略

1 大会参加の申し込み・費用

1) 申し込み方法

- ・大会参加の予約申し込みは、学会ホームページ（以下「学会HP」という）
URL → <http://www.h-yousei-edu.jp/> から行ってください。
- ・大会参加の予約申し込み（参加費 会員5,000円 非会員5,500円）の締め切りは、2024（令和6）年1月31日（水）となります。

2) 大会参加費の納入

- ・大会参加費の納入締め切りは、2024（令和6）年1月31日（水）です。

3) 費用

大会	会員	予約参加	5,000円
参加費	非会員	予約参加	5,500円

2 研究発表について

1) 研究発表の資格

発表者（筆頭発表者および連名発表者）は、以下の条件を満たしていることが必要です。

- ①2023（令和5）年10月31日（火）現在、本学会の正会員であること。
- ②2023年度会費を2023（令和5）年10月31日（火）までに納入済みであること。
- ③研究発表申し込みを2023（令和5）年11月30日（木）までに学会HPから行うこと。
- ④発表要旨原稿を2024（令和6）年1月31日（水）までに学会HPから登録すること。

（発表要旨原稿の様式は、学会HPをご確認ください）

- * 研究発表申し込みについては、すべて学会HPからの手続きとなります。
- * 研究発表申し込みの開始日は、2023（令和5）年9月25日（月）になります。
- * 研究発表申し込みまたは発表要旨原稿の登録が上記期限を過ぎた場合は、受付はできませんので、ご注意ください。

2) 研究発表の区分

研究発表申し込みの際に、必要な発表区分は次の通りです。

- A. 保育者の専門性、資質・能力、保育者養成における今日的課題など
- B. 保育実践研究、保育実践現場との共同研究など
- C. 保育実習・教育実習、実習指導、対人援助職のキャリアデザインなど
- D. 授業実践研究など
- E. 子育て支援、地域連携、高大連携など
- F. 保育者研修、キャリアアップなど

3) 研究発表の形態と予定数

①ポスター発表：300件程度まで【PDFデータ掲載】

*PDFデータは2024（令和6）年2月6日（火）までにアップロード

②口頭発表：60件程度まで【ライブ配信】

*発表動画は2024（令和6）年2月6日（火）までにアップロード

*発表件数については、上記件数を上限とさせていただきます。

*口頭発表が、上限を超えた場合は、ポスター発表に変更をお願いする場合があります。

*掲載方法その他の詳細は、別途ご案内いたします。

4) 研究発表の制約

①発表研究は、大会での発表時において未発表であるものに限り、すでに印刷製本して公表された研究（単行本、学会誌、紀要〔大学、研究会、園等〕、雑誌等に発表されたもの）は、大会において発表することはできません。

②筆頭発表は、口頭発表・ポスター発表のいずれかで1人1回に限り、ただし、連名発表者となる場合は、筆頭発表を含めて2発表まで認められます。

同一研究グループ内で発表者を分散させるなどして、複数の発表をする場合も、実質上同一研究グループによる研究である限り、2発表を超える発表はできません。

③同一のテーマについては、2発表まで認められます。タイトルの一部を変えても、実質上連続した発表である場合は、2発表を超える発表はできません。

5) 研究発表の成立条件

①ポスター発表は、「ポスターでの発表」「要旨集への要旨の掲載」の2条件を満たすことで正式発表と認められます。

②口頭発表は、「（動画による）口頭での発表」「討論への参加」「要旨集への要旨の掲載」の3条件を満たすことで正式発表と認められます。また、発表者は分科会終了前に退席することはできません。

④口頭発表の際、筆頭発表者及び連名発表者は必ず分科会に出席しなければなりません。

⑤研究発表の際、原則として連名発表者全員が分科会に出席しなければなりません。

⑥筆頭発表者がやむをえない理由で発表ができなくなった場合、事前に大会実行委員会の承認を得ることで、連名発表者（他の発表で筆頭発表者となっていない者）が筆頭発表者となることができます（筆頭発表者の交代）。座長への届け出での取り下げおよび交代は無効です。

*以上に反することが確認された発表は、『発表取り消し』となる場合があります。

6) ポスター発表の方式について

- ①発表形式：研究題目・発表者・所属が明記された研究の要旨・図・表・写真等からなるパワーポイント等のPDFデータで準備してください。PDFデータは2月6日（火）までにアップロードしていただきます（詳細は別途ご案内します）。一定期間、PDFデータを大会HPに掲載し、質問の受け付けをできるようにします。

7) 口頭発表の方式について

- ①発表時間：1発表につき12分です。その後の質疑応答などの討論は3分とします。
- ②進行等：座長の進行のもと、発表順に従い、口頭発表を行います。
口頭発表はZoomを用いて行います。当日は、事前にアップロードしていただいた発表動画を流し、その後の討議はライブ配信で行います。発表動画は2月6日（火）までにアップロードしていただきます（詳細は別途ご案内します）。

3 大会参加・研究発表申し込みに関する注意事項

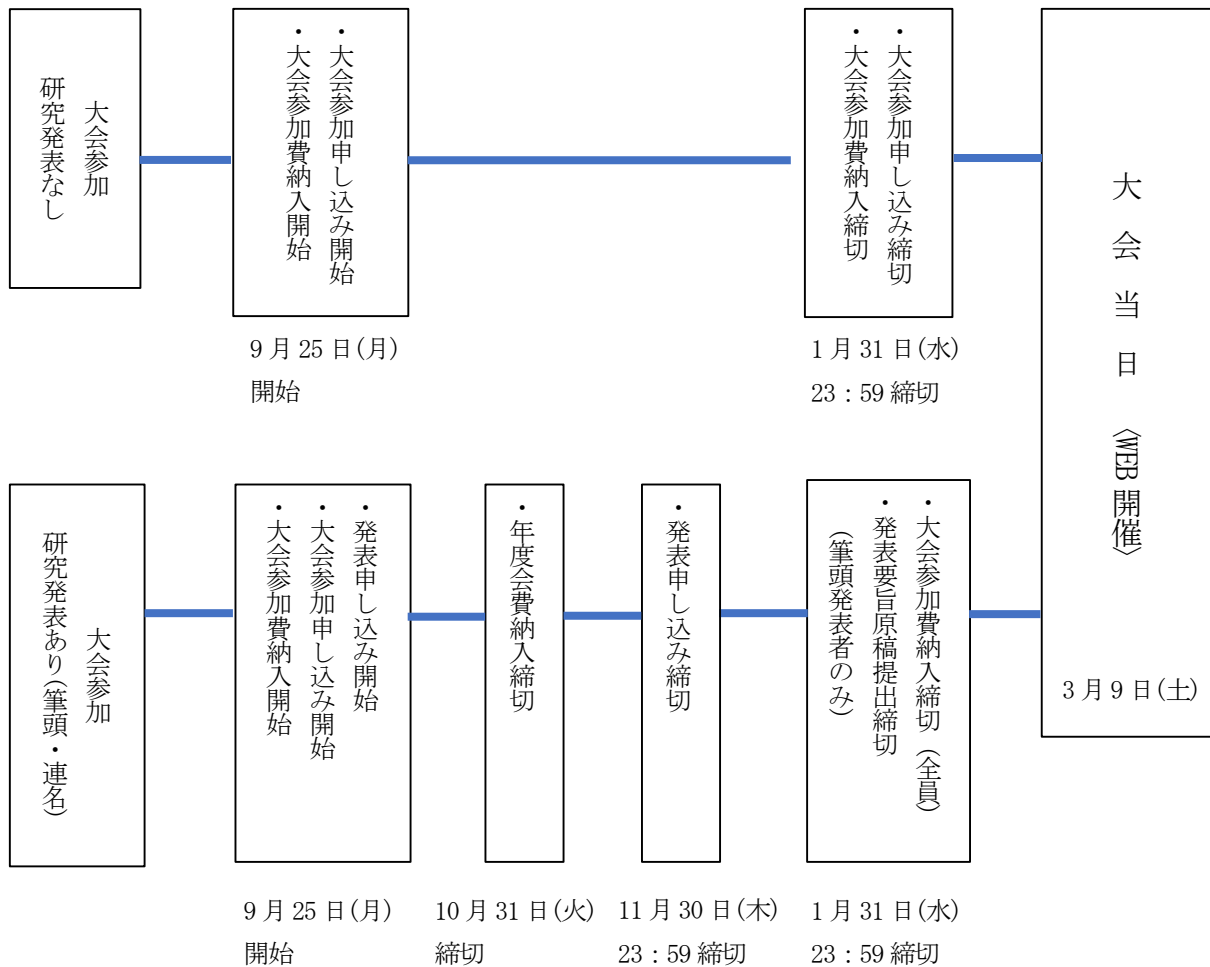
1) 申し込み方法に関する注意事項

- ①大会参加は、学会HPからお願いします。連名発表者も、必ず参加登録をお願いします。以下の注意事項をよくご覧の上、各種の申し込み手続きを完了してください。
- ②申し込み時には【申込完了メール】が自動配信されます。これにより、申し込まれた内容が受理されたこととなります。【申込完了メール】が配信されない場合は、申し込まれた内容が受理されていない状態ということですので、くれぐれもご注意ください。
- ③申し込みの際して、【申込完了メール】が受け取り可能なサーバーをご利用ください。お勤め先のサーバーや、メール送受信に使用するソフトの設定によっては、【申込完了メール】が受信されない場合がありますので、くれぐれもご注意ください。
- ④【申込完了メール】に記載されたURLから再度ログインしていただき、〈参加者情報〉画面の〈申込内容〉ボタンをクリックして、申し込まれた内容をご確認ください。
- ⑤申し込み日を起点として【申込完了メール】が3日以内に届かない場合には、お手数ですが、申し込み日から10日以内に「第8回研究大会に関するお問い合わせ先」までご連絡をお願いします。それ以降のお問い合わせにつきましては、ご容赦ください。

2) その他

- ①大会参加・研究発表申し込みともに、開始は2023（令和5）年9月25日（月）からになります。
- ②詳細につきましては、随時、学会HPに掲載をしていきますので、今後の学会HPからの情報発信にご注目ください。

4 今後のスケジュール



大会参加・研究発表及びお支払い手続き等に関するお問い合わせは、今大会の運營業務を委託している以下の [名鉄観光サービス株式会社仙台支店] の担当者に直接ご連絡ください。

日本保育者養成教育学会 第8回研究大会に関するお問い合わせ先

名鉄観光サービス株式会社 仙台支店 (大会事務局)

〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央4丁目10-3 JMFビル仙台01 6階
 TEL : 022-227-3611 FAX : 022-261-4623
 E-mail : hoikusyayousei08@mwt.co.jp
 営業時間 9:30~17:00 (土・日・祝日休業)
 担当 : 志賀・植松